

共生

奈良県生協連

2002年7月

NO.45

万葉のいぶきを求めて—(10)



菅原の里・喜光寺

おほ 大きな海の水底深く 思ひつつ 裳引きならしし 菅原の里
いしかわのいらつめ 石川郎女

「あんなに愛し合ったあの人は、どうして別れて行ってしまったのかしら……」

ふじわらのすくなまろ 藤原宿奈麿に離縁された いしかわのいらつめ 石川郎女が、玉裳の裾をひきながら傷心の身でさまよい歩いた菅原の

里は、奈良と大阪を結ぶ阪奈道路沿いにあり、平城京建設に際し内裏近くに住んでいた菅原の人々はこの地に移転させられたと言われ、現在も菅原寺（喜光寺）や菅原神社が残されている。

菅原寺は喜光寺とも言われ、天平時代の僧・行基によって建立され、京内布教の道場でもあった。行基は土木・灌漑や難民救済などの社会事業や布教に献身し、やがて大僧正として大仏建立の勸進を務め、大きな役割を果たしたが天平21年、大仏開眼を待たずこの寺で世を去った。また菅原道真はこの寺の東で生誕したとも伝えられ、狭い道ひとつ隔てて菅原神社がある。

第13期 奈良県生協連合会通常総会

6月15日（土）共済会館やまとにおいて、第13期奈良県生協連合会通常総会を開催しました。繁田会長、来賓の方々のあいさつに続き、議長に選出された前田美代子代議員により議事が進行され、代議員定数21名中、実出席16名、委任出席4名で総会が成立し、提案された全議案が承認されました。総会後の交流会では、各生協の自己紹介やパフォーマンスでおおいに盛り上がりました。



繁田会長のあいさつ

今年3月21日、徳島県鳴門市に賀川豊彦記念館がオープンしました。生協の育ての親ともいべき賀川氏は『平和なくして生協はない』と唱えました。現在、アメリカは核を持たない国にも攻撃すると表明し、日本も非核三原則問題で揺れている有り様です。生協は今、平和に対して強い関心を持たなければなりません。

奈良県生協連は規模は小さいですが7生協のうち5つが大学生協で、県立大（夜間校）、国立高専、大学付属校等における日本で最初の生協設立という歴史に新しいページを作ってきました。今後も大学生協の発展を支援していきたいものです。



ご来賓のみなさま

奈良県生活環境部県民生活課参事	岡本 守 氏
〃 係長	大前 利隆氏
日本生活協同組合連合会	
関西地連事務局	八卷 平 氏
奈良YMCA所長	藤井 辰男氏
奈良県原爆被害者の会会長	市原 大資氏
	(順不同)

もくじ

第13期県連通常総会.....②	会員総(代)会.....⑨	広がる協同・くらしの輪.....⑫
平和.....⑥	環境.....⑩	つながる連帯・友好の輪.....⑭
食の安全.....⑧	福祉.....⑪	

議 案

- 第1号議案 2001年度活動報告、決算報告・剰余金処分案及び監査報告承認の件
- 第2号議案 2002年度活動方針及び予算案決定の件
- 第3号議案 2002年度借入金最高限度額決定の件
- 第4号議案 役員選出の件
- 第5号議案 定款の一部改正の件
- 第6号議案 議案決議効力発生の件
- 第7号議案 総会アピール採択の件



新 役 員

会 長	繁田 實造	員外
副 会 長	松村 昌治	奈良県労働者共済生活協同組合専務理事
専 務 理 事	瀧川 潔	市民生活協同組合ならコープ副理事長
理 事	小林 和美	大阪樟蔭女子大学生生活協同組合理事
	竹内 繁	奈良女子大学生生活協同組合専務理事
	仲宗根迪子	市民生活協同組合ならコープ副理事長
	津田 康英	奈良県立大学生生活協同組合専務理事
	鍵本 有理	奈良工業高等専門学校生活協同組合専務理事
	宮崎 浩三	奈良教育大学生生活協同組合専務理事
監 事	今西 裕	奈良県労働者共済生活協同組合監事
	栗村 俊夫	奈良県立大学生生活協同組合監事

全国35県連・生協・団体よりメッセージをいただきありがとうございました

交 流 会



各生協からの代議員報告

ならコープ 辰谷直子代議員

学習や普及など商品の活動を中心に、平和、福祉、環境と、幅広く組合員活動を展開しました。組合員による開発商品二点に加えて、次代を担う組合員のこども達によるアイスクリームの開発は、画期的で大人気を博しています。



奈良県生活協同組合連合会



奈良工業高専生協 木村朋博代議員

昨年度は「お教えてください」「お店が変わっていきます」「お伝えします」の三方針の活動を心がけ、新入生歓迎会、高専祭模擬店、本の仕入、セミナーへの自主的な参加をしました。今年度は副店長の加入により三方針への取組の強化と、昨年出来なかったホームページの開設も進めます。

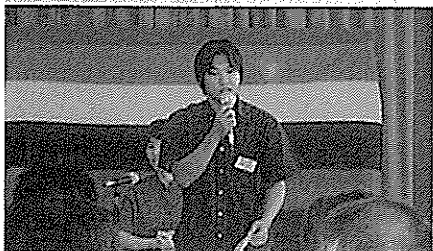
奈良県労済生協 中川修三代議員

昨年は創立40周年をむかえ、12月にチャリティーイベント「親と子のふれあいチャリティ劇場」を開催しました。今年度のテーマのひとつとして、それぞれ組合員の実状に合った保障を提案していくという生活保障設計運動を進めています。

良県生活協同組合連合会



奈良県工業協同組合連合会



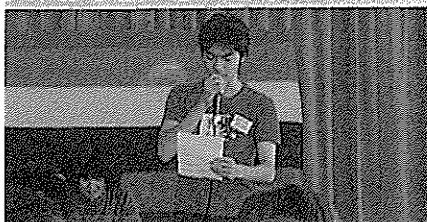
奈良県立大生協 崎濱 誠代議員

昨年は久々に供給が2000万円を越え、店全体が元気を盛りかえしてきました。京滋・奈良地域センターの「元気の出る広報活動」で奈良県立大の活動が報告されました。今年は新入生歓迎企画を受験生から対応しています。お店も「夕食を食べに来てもらえるお店にしよう」と頑張っています。

奈良教育大生協 柘植大介代議員

新入生対象の食生活相談会をはじめ様々な活動を行いました。新入生歓迎企画ではいろいろな相談会、講習会、卒業生からのリサイクルフェア他、先輩からの冊子も発行しました。大学祭での紙すき体験では小中学生が楽しんでくれました。また、組合員の声を聞く「一言カード」もつくりました。

良県生活協同組合連合会



良県生活協同組合連合会



奈良女子大生協 村川康雄代議員

昨年度は付属中等教育学校に生協がオープンしました。食堂のメニューは、生徒がつくった「食堂をつくる準備をする委員会」と一緒に、コンビニ商品は生徒の希望を聞くことによって決定しました。数字的には厳しい状況ですが中高生の元気をもらいながらこの一年も頑張ります。

総 会 ア ピ ー ル

安全・安心に暮らせる社会をめざして生協の事業と運動を強めましょう

日本の経済は、デフレ不況下の企業の業績悪化とグローバル競争下の企業再編で、倒産・リストラや賃金引き下げが進行し、私たちの生活はますます苦しくなっています。また、国や地方の膨大な財政赤字のもとで、社会保険や医療など、国民負担増の構造改革が進められ、私たちの生活不安がますます高まっています。

さらに、ペイオフ時代における銀行倒産への不安、老後の生活や介護への不安、地球温暖化やオゾン層破壊など地球環境への不安、テロや軍事行動の拡大などの平和への不安、国内でのBSEの発生、食肉偽装表示など食品に対する不安など、私たちの暮らしをめぐる不安が広がっています。

このような中、私たち生協は、福祉活動では食事の会、配食サービスやひまわり号運動などたすけあいの心を大切に活動、環境活動ではグリーンコンシューマー活動や事業者として環境負荷を減らす取り組み、平和活動では核兵器廃絶やユニセフなど紛争や戦争のない世界をめざした活動、食品の安全をめざす活動では安全な商品づくりと食品の安全を確保するための社会的なしくみづくりなど、組合員の安全・安心な暮らしに貢献できる事業と運動をねばり強く続けてまいりました。

私たち生協は、21世紀にめざすべき課題として「自立した市民の協同の力で人間らしい暮らしの創造と持続可能な社会の実現」を掲げました。これら理念の実現に向けて、私たちはこの奈良県下で生協の事業と運動を強め、全国の生協や他団体との連携をさらにいっそう深めて、次の課題の取り組みを進めましょう。



- 1、暮らしの不安や食生活への不安を取り除くために、組合員の暮らしに貢献する事業を推進しましょう。
- 1、食品の安全を確保するための、社会的な仕組みづくりを行政や他団体とともに進めましょう。
- 1、Think globally, Act locallyの精神でよりよい環境を次世代に引き継ぎましょう。
- 1、豊かな福祉社会をめざして「人と人のつながり」を大切に、協同の精神を広げましょう。
- 1、紛争や戦争のない社会をめざして、平和の取り組みの継続と、憲法や「有事法制」についての学習をすすめましょう。
- 1、未来をになう子どもや学生たちが、自ら希望を育てることができるよう協同の理念を学び合い実践しましょう。

平和への想いや願いを寄せ合いましょう

ピースリレー2002は、5月6日東京夢の島を出発し8月4日広島平和公園にゴールします。全国の生協がそれぞれの地域で平和を願う様々な取り組みをつなげ、8月のヒロシマ・ナガサキへ結実させる取り組み「ピースリレー」に、今年は県内4日間を「日替わり式」に選抜された14人のならコープ職員がリレーしてタスキをつなぎ、参加のみなさんといっしょに行進しました。また、4日めのピースのつどいでは被爆の体験や、「核のない21世紀を～ヒロシマからのメッセージ～」の上映等を行いました。

出発のつどいに参加してきました

5月7日、ピースリレー2002の出発のつどいが東京渋谷区のウィメンズプラザで開かれ、全国から19生協、約150人が参加しました。つどい冒頭にはナターシャ・グジーさんのコンサートがおこなわれ、バンドウーラ（ウクライナの民族楽器）の優しい調べと美しい歌声に会場全体が魅了されました。日本生協連品川専務理事



が主催者挨拶で、この間の情勢に触れながらピースリレーの意義について訴え、多くの人々の参加でこの取り組みを盛り上げていくことを呼びかけました。また賛同団体を代表して日本被団協と日本青年団協議会からあいさつがありました。地元の東京からは4つの生協組合員から工夫を凝らしたアピールが行われ、手話を交えた歌や朗読劇、活動紹介などで会場は一体となりました。つどい終了後は、表参道～原宿を経て代々木公園までのピースパレードに参加しました。小雨混じりの中、独自のはっぴを着たり自製プラカードなど多彩な演出で、元気に沿道の人々にアピールしながら行進しました。雨が激しくなってくる中、多摩川六郷土手にて神奈川県への引き継ぎ集会が行われ、東京の生協を代表して、東都生協の組合員さんより挨拶があり、その後リレー横断幕の引き継ぎが行われました。神奈川に引き継がれた後、被爆者からのあいさつ、平和クイズや神奈川合唱団によるコーラスなどの取り組みが行われました。集会終了後は100名を越える参加者が川崎市役所に向けて出発しました。
(ならコープ 植村)

ピースリレーの参加について

私が平和行進に初めて参加したのは10数年前で、平和行進といっても組合員活動担当者、一部の組合員と職員のみであったと思う。その当時他生協では通し行進者がいたが、ならコープでは県内行進のみであったように記憶している。また、労組主催の広島平和式典に参加したこともある。ならコープが平和行進に本格的に取り組むようになってからは、ほぼ毎年一回は参加している。平和行進に参加することで平和を考えるきっかけになっている。

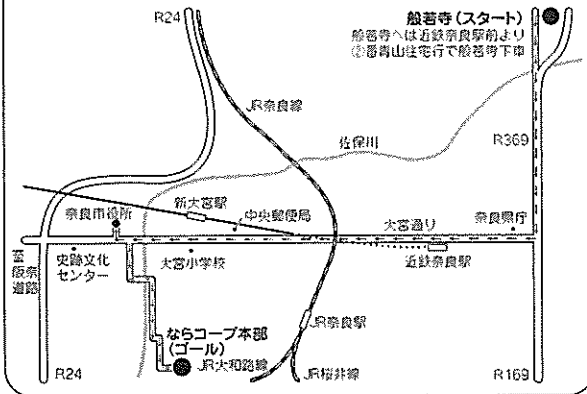
(ピースリレー行進者 采女)

1日目

6月26日(水)

般若寺
集合 12:30

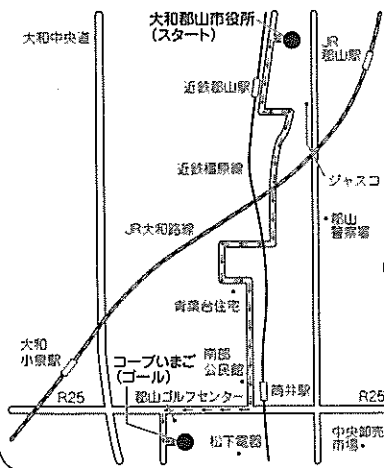
12:00 過ぎから行進を出迎える 12:30 般若寺で引継ぎ集会、ピースリレー 2001 in なら出発集会～14:15 県庁で休憩約15分～大宮通りを行進～15:30 奈良市役所で休憩約15分～佐保川沿い～16:00 本部到着、終了集会、解散



2日目

6月27日(木)

大和郡山市役所
集合 10:00



10:00 大和郡山市役所 集合、出発集会～高井 街道～青葉台住宅～R 25を西進～12:00 コー いまご到着 ピース のつどい in いまご 終了 集会、解散

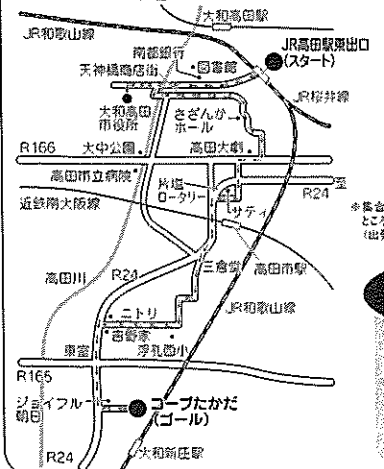
ピースのつどい in いまご

- ・行進者との交流
- ・平和の寄せ書き紹介
- ・沿道トマト・フルーツ のふるまい

3日目

6月28日(金)

JR 高田駅東出口
集合 10:00



10:00 JR 高田駅東出口 集合、出発集会～大和高田 市役所～天神橋商店街～さ ざんかホール前～サティ前 ～住宅地内～12:00 コー プたかだ到着 ピースのつ どい in たかだ 終了集会、 解散

ピースのつどい in たかだ

- ・大月節子さんの被爆体 験談を聞く
- ・子どもたちが書いた 平和作文の紹介
- ・みんなで歌いましょう

4日目

ピースのつどい in かしはら

6月29日(土)

9:50～12:00

参加費無料

於：奈良県社会福祉総合センター (近鉄畷傍御陵前駅すぐ)



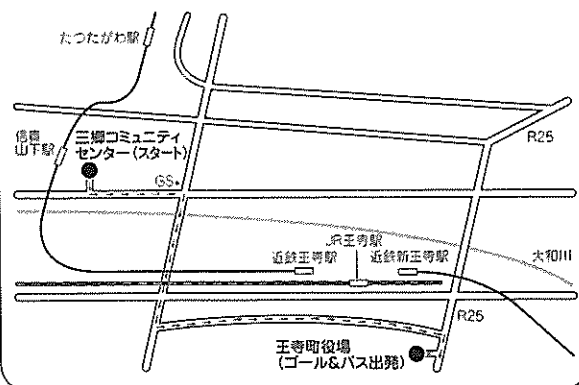
- ・被爆証言「あの日ヒロシマで起きたこと」 市原大資氏
- ・映画上映「核のない21世紀を」
- ・13:00～「平和を考える史跡めぐり」 吉川好胤氏

5日目

6月30日(日)

三郷町コミュニティセンター
集合 9:30

9:30 三郷町コミュニティセンター集合、 出発集会～10:45 王寺町役場前着、ピースリレー 2001 in なら終了集会 11:00 バス移動開始～11:30 大飯町への引継ぎ集会に参加 12:30 頃に集会終了 →バス移動→13:15 頃王寺で解散予定



食の安全

BSEに関する要請について

新たに4頭目のBSE感染牛の確認を受けて、生協連として、国（農林水産省・厚生労働省両大臣）、県（知事）宛に次の要請を行いました。BSEに関しては3度目の要請となります。

2002年6月18日

奈良県知事
柿本善也 殿

奈良県生活協同組合連合会
会長 繁田實造

国内でのBSE発生の早期原因究明を求める要請

以下の内容の要請を厚生労働大臣、農林水産大臣宛に行いました。県におかれましても、BSE発生の早期原因究明の立場から、死亡牛等も含めた全頭検査の受け入れ体制の検討をお願い申し上げます。

2002年6月18日

厚生労働大臣 坂口 力 殿
農林水産大臣 武部 勤 殿

奈良県生活協同組合連合会
会長 繁田實造

国内でのBSE発生の早期原因究明を求める要請

2001年9月10日国内最初のBSE発生以後、いまだ原因究明がされず、消費者の不安が高まるばかりです。私ども生協が要請してきました、死亡牛、廃用牛も含めた全頭検査の実施は、早期の原因究明により、新たなBSEの発生を根絶するとともに、消費者が安心して食肉を利用できるようにすることで、食肉の流通を正常化し、生産者の被害も最小限にとどめることが出来るものでした。しかし、4頭目のBSE感染牛が発見されるまでの政府の対応は、食肉処理される牛の全頭検査にとどまり、原因究明を遅らせる結果となりました。

そして、現在、厚生労働省から農林水産省に対し、すべての死亡牛を検査するよう申し入れがなされ、また、4頭の感染牛の共通要因として代用乳の使用の問題が指摘され、1996年生まれの子牛の集中検査を示唆されているとの報道がなされています。

遅きに失した感がありますが、食肉の流通の正常化のために消費者の安全を第一に、省庁間の障壁を取り除き、早期原因究明のための手だてを最優先されるよう要請します。そのことが結果的に早期の生産振興に寄与するものと考えます。

食の安全懇談会について

5月22日あすなら苑において開催しました。午前のあすなら塾は、日生協組合員活動部中野理恵子氏による「食品の安全を確保するシステムづくりと食品衛生法改正運動」、ならコープ商品部長坂本仁氏による「不正表示問題からの信頼回復に向けて」の講演、午後は、生活学校から遺伝子組み換え食品のアンケート調査の報告がありました。



「国民の食の安全を確保するための意見交換会について」

5月10日大阪コロナホテルにおいて、BSEや食品表示偽装問題など食品の安全・安心に関わる問題等について意見交換を行い、法の見直しや行政組織のあり方など今後の行政施策への反映に寄与する目的で開催しました。(参加者=生協関係者55名、近畿農政局11名)会議では局長あいさつ、食の安全に関する新法、新行政組織についての生協の見解と要望、「食と農の再生プラン」についての説明の後、参加者11名の方から発言があり、今後の食と農のあり方について議論が深められました。



会員生協通常総(代)会

会員生協の通常総(代)会が次の日程で開催されました。経営状況がきびしい中、大学生協では、京都事業連合の支援や学生委員会を中心に、組合員に喜んでもらえる多彩な取組みで活気のあるお店づくりが行われました。また、ならコープでは、組合員の班運営費の凍結や人件費、物件費の削減など経営改善の取組みが行われ、大幅に事業剰余を改善しました。

5月23日(木) 奈良女子大学生協

5月23日(木) 奈良工業高等専門学校生協

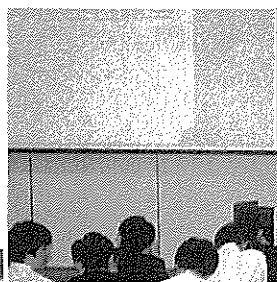
5月30日(木) 奈良教育大学生協

5月31日(金) 奈良県立大学生協

6月7日(金) ならコープ

6月19日(水) 大阪樟蔭女子大学生協

7月30日(火) 奈良労済生協(予定)



アースデー2002 in なら

4月21日、環境問題に対する関心を高めようと、奈良県第一浄化センター自由広場において開催されました。あいにくの雨の中でも家族連れや奈良高専生協学生委員8名を含む約700人でにぎわいました。オープニングステージでは障害をもつ子どもや健常者がメンバーの太鼓グループによる演奏、自然に恵まれた会場で環境をテーマにした盛りだくさんの出店や催しで交流を深めました。「大和川クリーン作戦」では、集まったゴミは約3トンにもなりました。



クリーン行動



オープニングステージ

アースデーに参加して

奈良工業高等専門学校学生委員 横倉武志

今年初めてアースデーに参加してみて、とても良い取り組みだと感じました。普段はあまり気にかけることのない川原の掃除をして、多くのゴミが捨てられていることを実感できたし、汚しているのも自分達だと気付くこともできたからです。自分達の住んでいる町の川がきれいであってほしいし、そのために川の掃除をする事は、個々の意識をゴミ問題や環境問題に向ける良い機会です。「川を汚しているのは誰なのか？」この事を多くの人に、より具体的に気付いてもらえれば、そこから「美しい川にしていこう」と行動を起こしてくれる人も、多くはなくても出てきてくれると思います。

アースデーは、『きっかけ』としても、とても価値のある企画だと感じました。



福祉

5月19日、「第21回奈良県障害者、家族、県民のつながり祭」が奈良教育大学で催されました。養護学校や福祉作業所など52団体、約2000人が参加し、模擬店などでにぎわい、「環境にやさしいつながり祭」をモットーに、手づくりの行事を通して、交流を深めました。



つながり祭に参加して

奈良教育大学生協学生委員 平井恵未

今年入学した1回生です。今回初めて「つながり祭」に参加しました。午前中は雨がぱらついていたのですが、お祭りの活気は衰えることなくいい雰囲気でした。お祭りは何かを売ったり買ったり、催し物を披露したり見たりすることを通して人と人のコミュニケーションをスムーズにする何かがあるのだなあ、と思いました。

地域社会とのコミュニケーションが薄れているなか、みんな初対面なのにニコニコ笑顔でいろいろ話すことができる機会があるのはいいなあ、と感じました。楽しかったのでもっと大規模になってたくさんの人たちとのつながりを深めていけたらいいと思います。



奈良教育大学生協学生委員 伏見真吾

今回、つながり祭に参加してたくさんのことを経験することが出来た。最初に名前を聞いた時は、一体どのような雰囲気の祭りなのか全く想像できなかった。だが、参加してみてもにぎやかだったのには正直おどろいた。出店も多く、たくさんの種類の商品が売られていた。値段も安く、しかも奈良の名産など私にとって珍しいものも多くあった。一番のこの祭りの目的は、身体障害者とのふれあいだったので、その点はとても楽しくできた。子どもとヘリコプターごっこなどしたり、久々に私も無邪気な気持ちで遊べたので、自分にとっても得るものがたくさんあった。これからもこのような活動に積極的に参加していきたい。

広がる協同・くらしの輪

県議会会派との懇談

食品の安全をテーマに、県議会各会派との懇談を2月より取組み、3月27日日本共産党（今井・田中・山村議員、仲宗根、入口）、4月3日新創NARA（樹杉・梶川議員、瀧川、入口）、5月8日清新会（森下議員、瀧川、仲宗根、入口）との懇談を行いました。生協からは、食品の安全をめぐる全国の状況、県内での取り組みの状況について報告を行い、議員からは議会での発言の内容や、最近の食品の安全をめぐる状況について率直な意見交換を行いました。



近畿地域環境保全型農業推進シンポジウム

3月19日、池坊学園において、環境保全型農業で優秀な成果を上げている6団体の事例紹介をもとに、生産者と消費者の相互理解を深め、今後の推進を図る目的で開催されました。事例発表を受けて総合討議が行われ、消費者団体から京都府生協連の尾松事務局長がコメンテーターとして意見を述べました。

（近畿地域環境保全型農業推進連絡会議
近畿農政局主催）



食品の品質表示に関する勉強会

雪印食品の食肉偽装事件をきっかけとして、消費者の食品の表示に関する不信感が広がっていることを受けて、3月20日県生活科学センターにおいて、8団体72名（生協12名）の参加で開催されました。農林水産消費技術センター主任調査官岡野敬一氏を講師に、JAS法に基づく食品の品質表示について、食品分類ごとの表示のポイント等の説明が行われ、消費者からは一連の偽装についての感想と今後への期待の意見等が出されました。

（奈良県 県民生活課共催）

第13回ひまわり号実行委員会総会

4月27日奈良市生涯学習センターにおいて開催され、2001年度まとめ、2002年度計画、役員体制等が承認され、副実行委員長に当連合会の瀧川専務が選ばれました。

今年は11月3日に太秦映画村へいきます。



2002年度第1回「生協・行政協議会」

5月30日、共済会館やまとにおいて開催しました。県からは食の安全庁内連絡会の設置等の進捗状況について、生協からは、国会や全国の都道府県の進捗状況についての情報提供を行い、今後の奈良県の食品安全行政強化に向けて、県のリーダーシップと消費者団体との連携を進めてほしい等の要望を行いました。



奈良の食文化研究会 NPO認証記念イベント

3月30日、明日香村福祉センターにおいて開催されました。記念式典の後、猪熊兼勝京都橘女子大教授の記念講演「古代の食べ物・飛鳥古墳の魅力と謎」、明日香村郷土料理の展示と試食、大和肉鶏調理実習、草焼き餅づくり、おばあちゃんの知恵、奈良の食文化研究会のあゆみ資料展示等が行われました。



消費者月間の取り組み

平成14年度消費者月間の取り組みとして、5月23日、奈良市ならまちセンターにおいて、消費生活フォーラム「安全・安心に暮らせる社会をめざして～消費者・企業・行政の役割」をテーマに弁護士の浅岡美恵氏の講演とパネルディスカッションが行われ、ならコープの辻常任理事がパネリストとして参加しました。また、「食品の安全を求めて」をテーマにしたパネル展示を行いました。次に、若者の消費者被害をテーマに消費生活展が各大学生協で開催され、パネル展示と出前相談が行われました。（県民生活課主催）



食文化研究会通常総会

5月23日コープみみなしにおいてNPO法人としての第1回総会が開催されました。平成13年度活動・決算報告、平成14年度活動・事業・予算計画が承認、役員改選が行われ、当連合会の瀧川専務が副代表理事・副会長に選出されました。

つながる連帯・友好の輪

大阪樟蔭女子大学生協 ●●

大学生協では、もっと体を動かして友達を作って大学生活を楽しもう！という趣旨で春のスポーツフェスティバル『ワイワイ騒ぎ隊』を行いました。また、7月7日には『七夕祭り』を行います。これは学内の他団体との共催で行います。フリーマーケットや浴衣コンテストなど学園祭のように地域や社会との関わりも意識したものを考えています。

学生委員会も総会も含めて大忙しですが、とても充実した学生生活を送っています。今は2年生までしかいないので来年以降学生人口が拡大する時に生協としても最大限学生生活をバックアップできる体制作りも理事会にて論議をはじめています。大学ともさまざまな情報を交換して共に学生が少しでも充実感を味わえて「樟蔭に来て良かった！」といってもらえる大学作りに取り組んでいます。

(店長 羽賀)

奈良工業高等専門学校生協 ●●

— みなさん、はじめまして —

5月20日から奈良高専生協でお世話になっております中村孝博と申します。とりあえず簡単に自己紹介から。出身は山口県。大学が四国の香川県。大阪に2年大学生協連合会で活動し、その後立命館大学生協で3年お世話になり、奈良高専生協へやってきました。だんだん東へ東へ流れてきております。年齢は27歳。独身です。一人暮らしも今年で10年目となりました。少し淋しいです。

奈良高専生協で働きはじめて日も浅く、まだまだ仕事を覚えることで一杯いっぱいですが、職場のパートさんや組合員のみなさんにサポートしてもらい充実した日々を送っています。大学生相手から高専生に変化したことで刺激のある毎日です。特に流行モノ、話題モノにはちょっと敏感になってきました。なるべく若い感性を持ち続けていきたいと思っています。これからの自身の目標としては、学生さんを中心に商品をそろえたり、商品開発を行うことで元気な学生を育てていきたいということです。こういった活動を通して今の社会を考え、いい方向に変えていける人材の育成に生協も関わっていきたくて考えています。奈良高専生協では解決できないこと、大学生協だけでは解決できないこともたくさんあると思いますので、そのときはぜひ皆さんのお力を貸していただけませんか。まだまだわからないことが多く、失礼な事も度々だと思えますが今後ともよろしく願いいたします。

(職員 中村)

奈良女子大学生協 ●●

— ♪元気な中等教育学校に生協のお店ができる♪ もぐもぐ亭(食堂)&パレット(購買)—

ご無沙汰しています。新学期と総代会も無事終了しました。今年の4月15日から奈良女子大学附属中等教育店が、先生・保護者・生徒の熱い想いの中でオープンする事が出来ました。1年から6年まで720名の生徒が通う136席の食堂と10㎡位の購買部が出来ました。国立大学附属で中高生のための生協のお店が出来るのは全国で初めてのケースです。経営的には非常に厳しい状況ですが、元気な12歳から18歳までの育ち盛りの生徒さんと保護者の方に「生協が出来て良かった」と言ってもらえるお店にしていきたいと、頑張っています。元気な、生協を支える生徒さん達(GGF委員会=御飯を食べて元気イチバンフレッシュ委員会)を紹介できる日をお楽しみに♪

(専務理事 竹内)

奈良県立大学生協

今年も新入生歓迎会を行いました。今年はなんと言っても自分が新入生のころ参加して助かったと思えた上回生が、今度は新入生のことを思って、企画を一生懸命作ったことです。当日は80名の新入生と20名の上回生で会場は一杯。その後も参加した新入生同士で友達がすでに出来ていて、事務職員の方も、“今年の学生の雰囲気は明るいね”と違いを感じられています。また生協学生委員会に約20名の新しい仲間が増えました。

食堂のメニューも大幅に変更。今年は夕食を食べに来ようと思える食堂を目指していますが、手作りのメニューを小林さんと細川さんが頭を悩ませながら作っています。最近好評だったのはTV「厨房ですよ」で詳解されていたカレー丼の細川さん版や雑誌を見ながらメニュー化した小林さんの冷しゃぶ野菜のつけ盛です。いま大繁盛で、明るい食堂になっています。(店長 崎濱)

奈良労済生協

— 奈良労済(全労済近畿奈良県本部) 2002年度地区集会並びに地区推進会第2回総会を開催する! —

6月に奈良労済(全労済近畿奈良県本部)の第26回通常総代会(7/30)に向けての2002年地区集会並びに地区推進会第2回総会を開催いたしました。

2001年度は、「全労済21世紀ビジョン」に基づき、奈良県本部として「第2期計画」の策定を行い①奈良労済創立40周年記念行事を通じて県本部の更なる発展 ②県下3地区に地区推進会を設置 ③重点共済の推進(増加率件数2.40%・口数6.34%<2ヵ年>) ④効率的な事務局体制を目指す。ことを目標として活動を行いました。結果、全制度件数で2.67%・口数で5.48%の増加率(期末見込)となりました。

<おもな活動> 40周年記念行事の実施

①記念祝賀会の開催(10月9日)

②40周年記念誌の作成

③地区推進会設立総会並びに祝賀会の実施

県下北・中・南3地区で地区推進会設立総会を開催
6月6日(中地区)、8日(南地区)、11日(北地区)

④イベント記念「親と子のふれあいチャリティー劇場」の開催

チャリティーイベントとして12月2日に実施、県社

会福祉協議会へのチャリティーによる車椅子の寄贈また、2002年度(2002年6月~2003年5月)は、①地区推進会活動の充実 ②保障の見直しによる生活保障設計運動の推進 ③離・退職者対策として受け皿組織作りに着手することをメインに展開してまいります。今後とも、全労済運動と事業へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



地区集会出席状況表

	日 時	場 所	参加人数	常任委員	合 計
北地区	6月6日(木)PM6:00	春日野荘	38	7	45
中地区	6月10日(月)PM6:00	エルトピア中和	36	9	45
南地区	6月13日(木)PM6:00	奈良県社会福祉総合センター	17	5	22
			91	21	112

(推進二課 上田)

県連日誌

- 4 / 9 日本生協連地区別代議員会議
16 ピースリレー2002 in なら実行委員会
アースデー2002 in なら
- 5 / 10 近畿府県連協議会・近畿農政局
意見交換会
22 食の安全懇談会
23 奈良女子大学生協通常総代会
奈良工業高専生協通常総会
食文化研究会通常総会
30 奈良教育大学生協通常総代会
31 奈良県立大学生協通常総会
- 6 / 7 ならコープ通常総代会
19 大阪樟蔭女子大学生協通常総代会
26~30 ピースリレー2002 in なら

お知らせ

●奈良県協同組合デーのつどい

と き 7月8日(月) 13:30~
と ころ 農協会館 5F 大会議室

●奈良労済生協通常総代会

と き 7月30日(火) 13:30~
と ころ 奈良県新公会堂

●第18回平和のつどい

と き 8月3日(土) 13:30~15:30
と ころ 日本聖公会 奈良基督教会 シオンホール
(近鉄奈良駅より徒歩3分)

テ マ 「イスラエル・パレスチナに希望と平和を」
講 師 小田切 拓氏 (フリーランスジャーナリスト)

●近畿地区生協・行政合同会議

と き 9月11日(水) 13:00~
と ころ シーサイドホテル舞子ビラ神戸

会長賞募集

会員生協の中で、環境・福祉・文化活動を活発に行っているサークルを、生協大会で表彰します。活動の内容を原稿用紙2枚程度にまとめて、県連事務局までお送りください。

- * 生協大会：10月26日(土)予定
- * 環境・福祉・文化推進活動等 5団体 *詳しくは県連までお問い合わせください。
- * 副賞：2万円 *締め切り：9月7日(土)

編集後記

▽働いたり動いたりする度に汗がたらりと出てくるあつ〜い夏は好きじゃないけれど、大好きな大事な実りの秋に備えて暑い中、今こそ！と、雄々しく育ち続けている植物たちに、田んぼの蛙の合唱に酔いながら感心している私の夏のはじまりです。

(恭)

▽サッカー・ワールドカップが日本と韓国で開催された。サッカーに関して全く素人の私だが、にわかファンとなって応援した。4年前に比べ、技術的にも精神的にも格段のレベルアップを成し遂げた代表メンバーの勇姿。日本国中に元氣と勇氣と感動を与えてくれた。ありがとう！サッカー日本代表！

(寿)

▽BSE発生以降、表示偽装や無認可添加物の使用など連日のように不正が明るみに出てきた。安全・安心を追求してきた生協の商品も例外ではなく、管理・点検の不備が明らかになってきた。これら不正の背景には、消費者は安全な食品を得る権利の対象ではなく、企業にとって儲けの対象であり、その企業を取り締まるために法があるという関係、従って、取り締まりが弱いと不正をする企業が得をするという関係、もっと膿を出し切って、消費者を真ん中に据えた社会的な食品の安全システムを早急につくる必要がある。

(俊)

奈良県生活協同組合連合会

〒630-8136 奈良市恋の窪1-2-2 ならコープ気付
TEL 0742-34-3535 FAX 0742-34-0043